

コミヤマカタバミ

Oxalis acetosella L.

カタバミ科
Oxalidaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 県内での生育地は点在し、個体数も極めて少ない。森林伐採や出水などによる環境変化で、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 英彦山・犬ヶ岳山地、(津江山地)、祖母・傾山地、北川上流域

分布域 北海道 本州(北～中部) 九州(福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
台湾 中国、インド(北部)

生育環境 丘陵地や低山地の溪谷沿いの岩場や林縁。

現 状 「津江山地」の生育地は道路周辺地で、消滅した可能性が大きい。

備 考 国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう、耶馬日田英彦山、祖母傾]

オオヤマカタバミ

Oxalis obtriangulata Maxim.

カタバミ科
Oxalidaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 II

選定理由 分布域は広い範囲に及ぶが、県内での生育地は局限されており、個体数も僅少。特異な葉形で目立ちやすく、人による採取のおそれがあり、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 九重火山群

分布域 本州 四国 九州(熊本・大分・宮崎)
朝鮮半島 中国(東北部)、アムール、ウスリー

生育環境 低山地の林内。

現 状 台風のため、倒木により生育環境が攪乱されて、個体数が著しく減少した。

マツバニンジン

Linum stelleroides Planch.

アマ科
Linaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (別府湾沿岸域)

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分)
朝鮮半島 中国・中国(東北部)、アムール、ウスリー

生育環境 低地の草地。

現 状 「別府湾沿岸域」で採集されているが、その後の生育状態は不明。